

活動報告書

2024年6月 市川素

無事に春蚕を出荷することができました。
次は夏蚕です。

今月の主な活動

6月3日に春蚕の上族作業を終え、6月14日に無事出荷となりました。昨年は散々な結果だったので今年はどうなることかと不安だったのですが、1箱(約30,000頭)あたり60kg、合計で約90kgの繭が取れ、かなり好成绩な結果でした。天候に恵まれたほか、新しく取り入れた暖房機や蚕室カーテンなどのおかげで、気温変化に左右されることなく飼育することができたようです。引き続き気を緩めることなく、ベテラン農家さんのように安定してよい繭を出荷できるように頑張りたいと思います。



春蚕を終えた後は、下仁田ネギの定植作業を行いました。今年は雑草に負けてしまい苗の発芽率が悪い&発芽したものもサイズがとても小さくなってしまいました。果たして出荷できるサイズまで育つのかどうか不明ですが、勉強と思って定植作業を行いました。改めて、安定してよいものを生産する難しさを痛感することになりました。



6月28日からは夏蚕がスタートしました。梅雨の影響もあり、桑取りのタイミングや、温度湿度管理が難しくなりそうですが、引き続き頑張りたいと思います。



○ご紹介

Facebook の富岡市地域おこし協力隊のページでも養蚕日誌として日々の活動を投稿していますので是非ご覧ください。

(<https://www.facebook.com/tomiokashi.chiikiokoshi>)

(*本記事の記載内容は全て私見によるものであり富岡市の公式見解ではありません)